

かごしま

みらい

やさしい
版 ぽん

子ども未来プラン

2025



かごしま子ども未来プラン2025って何？

「かごしま子ども未来プラン2025」は、子どもや若者のみなさんの権利や個性が大切にされ、幸せに暮らせる社会を実現するために、令和7年4月からの5年間で鹿児島県が取り組んでいくことをまとめた計画です。



どんなことに 取り組んで いくの？



その1

こ 子どもの夢や希望を
じつげん 実現する環境づくり



その2

こ 子どもたちが未来に
きぼう も 希望を持てる社会
づくり



その3

けっこん にんしん しゅっさん
きぼう じつげん
希望を実現できる
しゃかい 社会づくり



その5

ライフスタイルに
あ はたら 合わせた働き方が
しゃかい できる社会づくり



その4

あんしん こそだ
安心して子育てが
しゃかい できる社会づくり



かごしまけん 鹿児島県では、この計画の中で、上の
とりくみ かんが かつ せさく ほうこう
5つの取組の考え方(施策の方向)を
つく つぎ
作りました。次のページから、この5
とりくみ かんが かつ くわ ないよう
つの取組の考え方の詳しい内容と、
む と
それに向けて取り
く
組んでいくことを
しょうかい
紹介します。



その1 子どもの夢や希望を実現する環境づくり

- 子どもたちが、豊かな心や健やかな体、社会で自立する力を身につけられるよう、知・徳・体の調和のとれた教育を推進し、安全・安心で質の高い教育環境づくり、特別な支援が必要な子どもたちへの教育の充実に取り組みます。
- 教育を大事にする鹿児島県の風土や伝統のよさを生かした子育てを推進するとともに、学校・家庭・地域が協力して子育てをすることで、未来の鹿児島をリードする人を育てます。

取り組んでいくこと

情報モラル教育の充実



子どもたちが自分で考えてインターネットを使える力や、情報を正しく読み取ってどの情報が役に立つのか見分ける力を身につけられるようにします。また、保護者とも協力して、安全に安心してインターネットを使える環境づくりに取り組みます。

次世代競技者の育成



スポーツに対する関心を高め、競技人口を増加させるなど、鹿児島県のスポーツ振興に取り組むとともに、様々なスポーツの団体などと協力して、競技に必要な能力を伸ばす取組を進めます。



その2 子どもたちが未来に希望を持てる社会づくり

- 子ども・若者の権利や個性が大切にされ、自分の夢に向かって希望を持ちながら挑戦できるよう、様々な取組を進めていきます。
- 例えば、男女の違いにより生じる格差を解消したり、子どもが親などからひどい扱いを受けないようにしたり、貧しくて困っている子どもたちを助けます。
- また、子どもたちが安心できる居場所づくりや、大人の代わりに家事や家族の世話を日常的に行っている子どもや若者への支援をします。

とく 取り組んでいくこと

子ども・若者の権利に関する普及啓発

いじめ、親などからひどい扱いを受けること、子どもの権利を傷つけることを許さないという考え方を広め、自分の権利とともに、みんなの人権を理解し、大切にすることを高める活動を進めます。



子どもの居場所づくり

子どもが安心できる居場所づくりについて、専門家や教育・福祉の関係者などが集まって会議を開催し、話し合います。NPOなどの民間団体が行う、不登校や引きこもりなどの子どもや若者を対象とした居場所づくりを後押しします。子ども食堂(※)の取組が広がるよう、子ども食堂を新しく始めるためのお金の補助や、地域の子どもの食堂に関係する人たちのネットワークづくりをサポートします。



※無料または低額で子どもたちに食事を提供する活動

その3 結婚, 妊娠・出産の希望を実現できる社会づくり

- 結婚したいと思っている人が, 出会いの機会に恵まれるなど, 一人ひとりの結婚の希望がかなうよう, 結婚に向けた様々な支援に取り組めます。
- 子ども・若者が, 結婚や子どもをもつことを希望したときに, その希望がかなうよう, 健康管理やライフデザイン形成に向けた取組を支援します。
- 妊娠や出産を希望する人が県内どこに住んでいても安心して子どもを産み育てられるよう, 妊娠前から出産後まで切れ目ないサポートを充実させていきます。

取り組んでいくこと

出会いの機会の提供

結婚を希望する人が出会えるように, イベントの情報をみんなにお知らせして, 結婚につながる出会いの機会を作っていきます。



ライフデザインの意識啓発・情報提供

若い人たちが仕事や結婚, 子育てなど, 将来のいろいろな生き方について, 必要なことを学んだり, 自分の将来について考える機会を作ります。



その4 あんしん 安心して子育てができる社会づくり こそだ しゃかい

- こそだ 子育てをしている大人たちが、おとな 喜びを感じながら子育てができるよう、よろこ 社会全体で子育てをこそだ 支えようとする意識を高めます。ささ いしき たか
- こ 子どもたちが放課後を安全に過ごせるような取組や、ほうかご 日常的に医療が必要な子どもたちへの支援を行うなど、あんぜん 地域における子育て支援の充実に取り組みます。す とりくみ にちじょうてき いりよう ひつよう こ
- ようじき 幼児期における質の高い教育や保育の環境づくりを行ったり、しつ 子育てにかかるお金の負担を減らしたりするなど、たか 子どもが安全で安心して暮らせるまちづくりを行います。きょういく ほいく かんきょう おこな こそだ かね ふたん へ こ あんぜん あんしん く おこな

とく 取り組んでいくこと

こそだ しえん じぎょう そくしん かがしま子育て支援パスポート事業の促進

にんしん 妊娠している人や子どもがひと いる家族が、こ 取組をかぞく 応援してくれる会社やお店が、とりくみ おうえん かいしゃ みせ とく う こそだ しえん つか しま子育て支援パスポートしょうそん を使ってかいしゃ きょうりょく もらえるよう、市町村や会社と協力してとく く 取り組みます。

あそ たいけんかつどう すいしん 遊びや体験活動の推進

こ 子どもや若者の年齢・成長の段階に合わかもの ねんれい せいちょう だんかい あ わせて、自然体験、職業体験、文化芸術しぜんたいけん しょくぎょうたいけん ぶんかげいじゅつ たいけん たいけん あそ 体験などいろいろな体験や遊びができるよう、ちいき みりょく い あそ 地域の魅力を生かした遊びや体験の機会、場所を作ります。たいけん きかい ばしょ つく



その5 ライフスタイルに合わせた働き方ができる社会づくり

- いろいろな働き方ができる環境が整い、仕事をしながら子育てや介護をしたりするなど、仕事と生活のバランスが取れるように、会社がサポートしたり、男性が家事や子育てに積極的に参加するように取り組みます。
- 鹿児島に仕事をつくり、安心して働けるようにします。

とく 取り組んでいくこと

「かごしま子育て応援企業」の登録・紹介

仕事をしながら子育てをする社員を積極的にサポートする会社を「かごしま子育て応援企業」として登録し、県のホームページなどで広く紹介することで、県内の会社それぞれが子育て支援とくに取り組んでいけるようにします。

働く場の創出

鹿児島で安心して働けるようにするため、鹿児島の特徴を生かした魅力的な産業を作ったり、地域にとって中心となるような会社を増やし、その成長をサポートするなど、仕事が生まれるようにします。

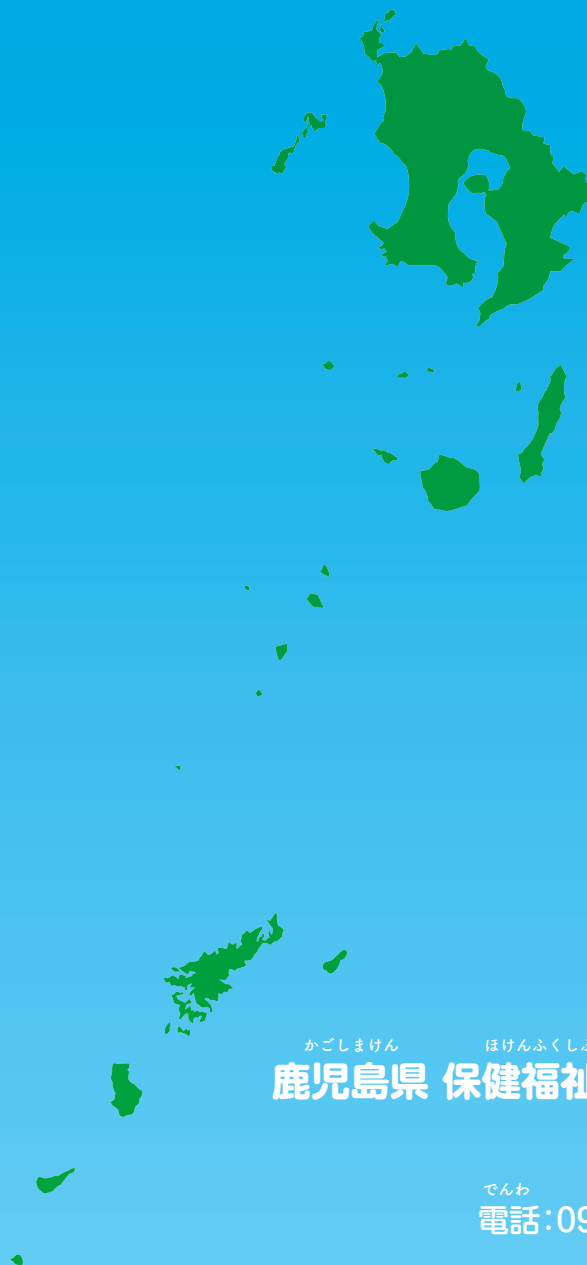


鹿児島県が目指す社会

子どもは未来の鹿児島を担う宝ものです。すべての子どもや若者が、夢や希望を持って、自分らしく成長できることが大事です。そして、みなさんが大人になっても幸せに暮らせる社会を作っていくことが必要です。

子どもの数が減ることは、地域で働く人が足りなくなったり、地域が元気をなくす原因になるため、少しでも防ぐことが大切です。そのためには、みなさんが将来結婚したり、子どもを産んだり、子育てをしたいと思ったときに、それがかなう状況を作ることが重要です。

鹿児島県は「結婚、妊娠・出産、子育ての希望がかなう鹿児島を目指して～全ての子ども・若者が幸せを感じながら生活を送るために～」という考え方を大切にしながら取組を進めていきます。



へんしゅう はっこう
編集・発行

鹿児島県 保健福祉部 子ども政策局 子ども政策課

〒890-8577 鹿児島市鴨池新町10-1
でんわ 電話:099-286-2111 FAX:099-286-5503